



令和4年12月16日
九州地方整備局
別府港湾・空港整備事務所

第2回大分港カーボンニュートラルポート（CNP）検討会 を開催します

国土交通省では、我が国の輸出入の99.6%を取扱い、CO2排出量の約6割を占める産業の多くが立地する港湾において、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて「カーボンニュートラルポート（CNP）」を形成し、我が国の産業や港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献することとしています。

今般、第2回大分港CNP検討会を以下のとおり開催しますのでお知らせいたします。

本検討会に、九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所も構成員として参画し、大分港におけるCNP形成に向けて、積極的に協力して参ります。

1. 日 時：令和4年12月21日（水）14：00～16：00予定
2. 場 所：レンブラントホテル 二豊の間
（大分県大分市田室町9-20）
3. 詳 細：別紙のとおり
4. その他：
取材に関する内容は、大分県土木建築部港湾課にお問い合わせ下さい。

【大分港カーボンニュートラルポート（CNP）検討会に関する問い合わせ先】

大分県 土木建築部 港湾課

課長 小野 克也（おの かつや）

課長補佐 大西 俊一（おおにし しゅんいち）

Tel：097-506-4618（直通）

【その他CNP全般に関する問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 別府港湾・空港整備事務所

副所長 松屋 百合男（まつや ゆりお）

先任建設管理官 熊川 幸人（くまがわ ゆきと）

Tel：0977-21-0172

第2回大分港カーボンニュートラルポート(CNP)検討会開催について

令和4年12月16日
土木建築部港湾課

我が国の港湾は、総貿易量の99.6%が経由する国際サプライチェーンの拠点であるとともに、二酸化炭素排出量の約6割を占める産業の多くが集積する拠点です。

このような状況から、国土交通省では、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、全国の国際戦略港湾、国際拠点港湾及び重要港湾の125港湾において、カーボンニュートラルポート(CNP)の取組を促進しています。

大分県においてもCNP形成に向け、港湾における次世代エネルギーの需要量を試算し、供給施設等の大まかな規模・配置など、将来の次世代エネルギー導入に向けて港湾に求められる取組等を検討するため、港湾に立地する事業者や関係行政機関、大分県で構成する第2回大分港CNP検討会を以下のとおり開催します。

記

1. 開催の日時

令和4年12月21日(水) 14:00~16:00予定

2. 開催の場所

(所在地) 大分市田室町9-20

(会場名) レンブラントホテル 二豊の間

3. 議事次第

別紙のとおり

4. 会議の公開又は非公開の別

非公開

※会議は非公開としますが、報道関係者のみ冒頭挨拶(議事開始前)まで傍聴及び撮影が可能です。

5. その他

- ・会場ではマスクを着用いただくなど、新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

大分県土木建築部港湾課

課長 小野、課長補佐 大西

【電話】097-506-4618(直通)

第2回 大分港カーボンニュートラルポート（CNP）検討会

議事次第

日 時 : 令和4年12月21日(木) 14:00~16:00

場 所 : レンブラントホテル 二豊の間

1 開 会

2 議 事

- (1) 大分港CNP検討会開催要綱の改定について
- (2) 第1回大分港CNP検討会の振り返りについて
- (3) 大分港CNP形成にかかるアンケート調査結果について
- (4) 大分港CNP形成計画における基本的事項について
- (5) 第5期大分県地球温暖化対策実行計画(改訂)について
- (6) 民間における次世代エネルギー等の利用に関する取組について
- (7) 今後の検討事項について

3 閉 会